

第3号議案 令和6年度事業計画(案)

特定非営利活動法人日本バドミントン指導者連盟

1 事業実施の方針

- (1) バドミントン指導者の協力連携を深め、正しいバドミントン指導の普及に努める。
- (2) 本連盟の活動の全体にわたってDX化（デジタルトランスフォーメーション）を図り、連盟と会員間の伝達や情報共有をタイムラグのない効率的な方法に進化させる。
- (3) これまでの事業をリニューアルし、より会員の指導現場に近い事業を展開する。

1) 講演会の開催

指導現場に焦点を当てた講演会内容にし、会員を含め多くの指導者のニーズに合うものとする。このことを考え、今回は、ジュニアからシニアプレーヤー（日本代表も含め）へと繋がる内容で開催する。10月以降の実施を予定する。

2) 指導者講習会の開催

これまで行なってきたコーチングキャンプでの成果を継承しながら、新たな内容の指導者講習会を開催する。講演会と連携した内容を予定し、11月以降に東日本、西日本の合計2会場で開催する。

3) インターネットによる情報配信の推進

活動のDX化を進める事業として動画配信の準備を行い、可能なものから実際に配信していく。具体的には、講演会や講習会の内容の動画を蓄積し、配信する。さらに会員などのニーズにあった動画の制作を進める。

4) 機関誌の発行

機関誌を年2回発行する。

2 事業の実施に関する事項（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

定款の事業名	事業内容	実施予定など	実施予定場所	支出見込み額 (千円)
2 バドミントン研究会の開催	講演会の計画・実施	11月以降実施	事務所ほか	258
3 指導者講習会	東日本、西日本で各1回実施	10月以降実施	事務所ほか	1273
9 情報の提供、各種刊行物の発行、広報活動	機関紙の発行	年2回発行	事務所	250
	ホームページ等での情報提供	通期	事務所	270
	広報活動	通期	事務所ほか	0
	出版事業	通期	事務所	49
10 団体との連携協力	バドミントン関連の団体との情報交換	通期	会員活動拠点	0
11 その他	物品の販売	通期	事務所	0

支出見込み額は千円未満は切り上げ